

2009年  
2月15日  
No.62

# さざなみ

〒520-0043  
大津市中央1丁目5-25  
小堀マンション2030号室  
**さざなみネット**  
(金融労連・全国金融一般労働組合滋賀支部)  
TEL・FAX 077-522-7868

## 近畿地協09春闘学習会 学習の力で、賃上げ・雇用確保・組織拡大を

金融労連近畿地協は、2月14日・15日、京都市の本能寺会館において、「09春闘学習会」を開催しました。近畿各地や北陸・中国四国地協から38人が、さざなみネットから3人が参加しました。

富士野議長は主催者あいさつで、500人の期間工切りを明らかにしたダイハツ本社（池田市）での宣伝やテント村の経験を紹介し、貧困と生活危機突破の大運動、非正規労働者の切捨てをやめ

させ、派遣法改正を求めるとともに、各地で支援団体と協力し、住む場所や仕事を確保する活動の重要性を述べました。消費購買力と内需拡大につながる春闘での賃上げと雇用の確保、組織拡大のため、学習を力に大いに09春闘をたたかおうと呼びかけました。



### 講演 谷一明氏（元金融労連副委員長） 「金融危機下での地域金融機関のあり方」

#### 1、金融経済情勢の特徴

- (1) カジノ資本主義と  
アメリカ中心の金融政策の破綻
- (2) 金融行政の変化
- (3) 求められる金融行政の民主的転換
- (4) 「協同組織金融のあり方」論議の行方

#### 2、金融職場の変化と労働組合の役割

- (1) 手数料稼ぎのリスク商品のノルマ販売
- (2) 増える非正規労働者
- (3) リストラ・合理化とのたたかい
- (4) アメリカ型人事・労務政策の矛盾
- (5) 滋賀銀行従業員組合の経験

#### 3、2009年春闘と金融労連への期待

- (1) 派遣切り、  
雇い止めとの  
たたかひの  
広がり
- (2) 財界の  
春闘方針  
「09年版・  
経営労働政策  
委員会報告」  
と特徴



むすび

講演をする谷一明さん



においすみれ

柚子の木の下、日当たりのよいところに、毎年春一番、濃い紫色の可憐な花を咲かせます。今年は、はやくも咲き始めました。匂うと甘い香りがします。

(裏面へ)

休憩をしないのに、残業の時間から1時間半も休憩時間として差し引かれていたが、組合で相談し交渉したら、「全部つけてくれ」と言ってきました。「おかしいと思ったら言わなあかん」ということがよく分かりました。

休憩なし 残業時間に休憩時間  
おかしいと思ったら言わなあかん

出資金の解約が異常に多い。店によっては、職階ごとに目標が立てられ、保有高を回覧している。定期預金を解約して出資金にしているところもある。

出資金 職階ごとに目標  
定期を解約して出資金に



職場の声(分科会など)

# 講演 江口 裕之氏 (大阪・中央区地域労組「こぶし」書記長) 「非正規労働者の叫びがわかる労働組合のあり方」

- |                    |                        |
|--------------------|------------------------|
| 1) 労働相談の事例         | 2004年1月 機関紙「こぶしとこぶし」発行 |
| 美容・矯正下着会社 賃金未払い・解雇 | 2005年9月 争議解決100件記念     |
| 和装会社 いじめ・ウツ・解雇     | 2008年6月 組合員400人を突破     |
| 大手アパレル会社 解雇        | 3) こぶしの組合活動            |
| 食品輸入会社 セクハラ        | 相談、加入、団交、裁判            |
| 派遣会社 いじめ、嫌がらせ、解雇 等 | 組織活動                   |
| 2) こぶし過去、現在        | 地域労働運動の醍醐味             |
| 1998年5月 誕生         | 4) 地域労組の問題点と弱点         |



## 講演会の感想・春闘の期待など (分散会・全体会)

### 金融行政の流れ・状況を気付かされた労働者・中小企業・利用者に大きな被害

- 金融行政の流れ、おかれている状況を気付かされた。現状との矛盾により金融労働者・地元の中小企業・利用者が大きな被害を受けていることが分かった。
- 信用金庫・信用組合は、会員・組合員の1人1票制が保証され、非営利法人で、大資本の力が発揮できないようになっている。よく分かった。不良債権処理のため収益状況が悪化、資金が必要でも業績が悪いと貸したくても貸せない、収益のためリスク商品の販売という現状との矛盾が大きい。
- 「頭ごなしに反対しない。時間をかけて本質を明かす」「必ず決着する。認めない場合も、改善して認める場合も明確に、勝手にさせない」という交渉のやり方が参考になった。



### 地域全体・労働者全体を考え達成感・やりがいを持ち、元気に活動

- いろいろな地域・組合があることが分かった。地域全体のこと、労働者全体のことを考えて、達成感・や

- りがいを持って活動しておられるのに感動した。
- 労働組合がない末組織労働者のひどい状況がよく分かった。同じ労働者として、できることからでも応援しなくてはと思った。
- われわれと地域労組とは何が違うのか。要求の切実さ、あきらめか。分析が必要だ。

### 労働組合の存在感、金融情勢語り合い達成感が持てる春闘を

- 各組合の共通の課題が多くなってきている。講演の内容は身近なことが多く、分散会でもいろいろ話題になってよかった。
- 若い仲間が参加してくれ、新たな広がりもあった。そのことがみんなを激励した。
- いろいろな仲間と、いろいろな問題で話し合うだけでも楽しい。まず話し合いたい。
- 労働組合の存在感、金融情勢をしっかり語り合っけて地元役に役立つ金融機関に、声を出していこう。
- 小さなことでも達成感が持てる春闘にしよう。



## 職場の声 (分科会)

### 個人の携帯電話に投資信託の情報

収益のためには、リスク商品販売の手数料しかないと、責められています。個人の携帯電話に、投資信託の情報が入ってきます。

### 成果主義制度試行中じっくり相談を

成果主義制度が試行中です。若い人に期待があります。人事考課の方法・評価の仕方・総人件費の動き、メリット・デメリットなど他の金融機関の経験も聞き、じっくり相談したい。

### 「出したいが財源が」1歩が踏み出せない

「出したいが、財源はと言われると、どうしようもない。理由も分るが、屈は分かるが、どう活動していったらよいか、1歩がなかなか踏み出せない。」

